

令和6年度 就学援助費に係る収入額・需要額調書

(整理番号No.)

私の世帯状況については下記のとおり相違ありません。

申請者(保護者) 氏名		現住所 砺波市		児童生徒氏名		学校名・学年・組 砺波市立 学校 年 組			※都道府県の地域区分 (I, II, III, IV, V, VI) 地域の級地区分(3級地-1)		学校長認印		
世帯の収入状況		世帯の状況				需要額等							
		氏名	生年月日 (満年齢)	性別	続柄	勤務先又は職業 在学学校名・学年(特支級の在籍)	個人別総所得額(給与所得又は公的年金の有無)	教育扶助基準		生活扶助基準			
							□給与所得有 □公的年金有	通学費	学校給食費	基準額	第1類	期末一時扶助費	※第2類
所得控除前	総所得金額	円	(M,T,S,H,R) 年 月 日 (満 才)		本人 (保護者)		□給与所得有 □公的年金有	円	円	円	円	円	f (基準額)
	退職所得金額	円	(M,T,S,H,R) 年 月 日 (満 才)				□給与所得有 □公的年金有	円					g (地区別冬季 加算額)
	山林所得金額	円	(M,T,S,H,R) 年 月 日 (満 才)				□給与所得有 □公的年金有	円					円
	計	A 円	(M,T,S,H,R) 年 月 日 (満 才)				□給与所得有 □公的年金有	円					h 住宅扶助基準
所得控除	社会保険料	円	(M,T,S,H,R) 年 月 日 (満 才)				□給与所得有 □公的年金有	円					円
	生命保険料 地震保険料 ひとり親又は寡婦控除の額 (※保護者等のみ)	円	(M,T,S,H,R) 年 月 日 (満 才)				□給与所得有 □公的年金有	円					※ i 需要額 (a~h)の合計
	計	B 円	(M,T,S,H,R) 年 月 日 (満 才)				□給与所得有 □公的年金有	円					円
所得額(A-B)		C※ 円	(M,T,S,H,R) 年 月 日 (満 才)				□給与所得有 □公的年金有	円					※ 収入額 需要額
所得月額(C×1/12)		D※ 円	(M,T,S,H,R) 年 月 日 (満 才)				□給与所得有 □公的年金有	円					F T=
障害者加算控除 (保護基準により算定)		E※ 円	住宅形態	1. 持家 2. 借家 3. 社宅 4. 公営住宅 上記2、3、4の場合 1ヵ月の家賃( 円)									
収入額(D-E)		F※ 円	*昨年度、援助費を 受けていた ・ 受けていない (いずれかに○)			合計		a ※	b ※	c ※	d ※	e ※	
通学費 明細	(通学費を要したものと記入すること)		申請理由				(特記事項)						
			1. 生活保護を受けている( 年 月 日から) 2. 前年度以降、生活保護の廃止または停止の決定を受けた 3. 市県民税が非課税または減免されている(世帯全員) 4. 児童扶養手当を受給している 5. 収入額が少なく、経済的に就学が困難である 6. 保護者が死亡し、生活が困難である( 年 月 日死亡) 7. 保護者が病気療養中で、生活が困難である 8. その他(認定の判断に必要なため、できるだけ詳しく記入してください) (理由: )										

○記入上の注意

- イ. この調書は、就学援助費の支給を受けるために必要ですから、正確に記入してください。
- ロ. 申請者は太枠内のみ記入してください。
- ハ. 続柄が「本人」の欄は、申請者(保護者)としてください。
- ニ. 申請理由については、該当すると思われるものに○印を付けてください。